




收受年月日	議 長	事務局長	書 記
3.9.3			
第 65 号			



令和3年9月3日

埴町議会議長 割貝 寿一 様

総務常任委員会委員長 七 宮 広 樹

所管事務調査報告書

本委員会は、所管事務の調査を下記のとおり実施したので、埴町議会会議規則第77条の規定により報告する。

記

- 1 調査事件 (1) GIGA スクール授業の概要について
(2) 学校給食センターの概要について

- 2 調査経緯

本委員会は、GIGA スクール授業と学校給食センターの概要について、担当課からの聞き取りと併せて現地調査を行った。

調 査 日 令和3年7月13日 (火)
出 席 委 員 七宮広樹、鈴木元久、鈴木 茂、青砥與藏、吉田広明、金澤太郎
割貝寿一
説 明 員 学校教育課長、学校給食センター所長
学校教育課長補佐兼学校教育係長、管理係長
職務出席者 議会事務局長、書記
場 所 埴中学校、学校給食センター

- 3 調査結果

- (1) GIGA スクール授業の概要について

GIGA スクール構想・令和2年度における GIGA スクール構想の整備内容・令和3年度における GIGA スクール構想の整備予定について、経緯と現状、今後の取り組み内容について説明を受けた。

広報はなわ7月号にも、小中学校で1人1台のタブレット端末が渡され、新しい学びのスタイルが町民にも紹介された事を評価する。

タブレット端末は小中学校合わせて555台用意されているが、破損・不具合

等による予備数に不安を感じた。またワイヤレスヘッドセットが小中学校全体で34セットしかなく、充実を図る為にも1人1セットの必要性を感じた。

また授業の様子も拝見したが、先生・生徒と共に上手くタブレットを活用し授業が進められていた事に安堵した。

国が進めるGIGAスクール構想の為、情報通信ネットワーク環境整備や、タブレット端末等購入に補助金や交付金が充てられているが、一般財源からも少額であったが支出もあり、今後の整備に予定されている電子黒板・モバイルWi-Fiルーターの購入や、ICT支援員・GIGAスクールサポーターの配置にもしっかり目を向けていきたい。

(2) 学校給食センターの概要について

現状の学校給食副食加工業務と学校給食搬送等業務について説明を受けた。小中学校の年間給食数・182回／こども園等・165回を、質・量共に栄養バランスの取れたメニューで、地元食材を活用しながら安全に提供していると聞く。また、食育の学びを受ける事もあり、小中学校共に残食率も低いと報告を受けた。

特に注意をはらう事として、食物アレルギーをもつ生徒園児には、保護者から申し出を確認しながら提供していると聞く。現在町では給食費を全額支出しているが、1食当たりの平均単価は小学校で267円／中学校で312円／こども園等で252円であった。

ふくしま旬の食材等活用推進事業から児童・生徒数等から算出される補助金が出ているが、今後の町の財政圧迫にならないか注意深く見ていきたい。最後に給食の試食もしてきたが、質・量共に大変満足したものであった。

4 委員報告書

別紙のとおり

議員派遣

調査研修等報告書

収 委員派遣	委員長	事務局長	書記
3・7・14			
第 号			

令和3年7月13日

総務常任委員長 様



提出者 鈴木茂

派遣目的 (調査等 名称)	総務常任委員会所管事務調査報告書		
派遣の 日時	令和 3年7月13日	派遣先 (場所)	埴中学校及び給食センター
内容	<p>第1 GIGA スクール授業の概要について 学校教育課長より GIGA スクールの構想、令和2、3年の整備内容について詳細に説明がありました。主な物はタブレット端末と電子黒板、モバイル WIFI ルーターの購入、ICT 支援員 GIGA スクールサポーターの配置である。その後2年1組の社会と3組の英語のタブレットと電子黒板を使った授業を視察しました。5月から週2、3回の授業であるが子供達は良く使いこなしていました。英語では音声を出しての授業があり正しい発音を学ぶことが出来ると思います。</p> <p>第2 学校給食センターの概要について センター長より給食センター概要及び調理と配送の委託についても説明がありました。又給食数、単価についても説明がありました。その後質疑に入り内容としては残食率について6%であり5%が目標であること、食物アレルギーの子供が5人であることなどの応答がありました。又県の補助金や地元産の食材の導入についても質疑応答がありました。食育の点からもなるべく多くの地元産の食材を使うべきであると思います。その後小学生の給食を試食して調査を終了しました。</p>		



議員派遣
委員派遣

調査研修等報告書

收受年月日	委員長	事務局長	書記
3・7・16			
第 号			

令和 3 年 7 月 15 日

総務常任委員長 様

提出者 青砥與藏

派遣目的 (調査等 名称)	1. GIGA スクール授業の概要について 2. 埴町給食センターの概要について		
派遣の 日時	令和 3 年 7 月 13 日 (火) 10:30~13:15	派遣先 (場所)	埴中学校及び学校給食センター
内容	<p>参加者 七宮広樹、鈴木元久、鈴木茂、青砥與藏、吉田広明、金澤太郎 副貝寿一の常任委員会委員 7 名、事務局 2 名、 他にオブザーバー参加の菊地哲也 計 10 名</p> <p>1. GIGA スクール授業の概要について 〔説明者〕 佐藤光一 学校教育課長、斉藤典子 学校教育係長 白石義文 管理係長 3 名 金子景二 校長の挨拶</p> <p>文部科学省では、令和 5 年度までに GIGA スクール構想を整備する予定だが、 コロナウイルス感染拡大による休校の影響を受け、早急に令和 2 年度 までの整備計画に変更。町は、令和 2 年 8 月臨時会において、補正予算を計 上、555 台のタブレット端末・20 基の Wi-Wi ルーター・34 基の映像投影 装置・34 基のワイヤレスヘッドホンなど環境整備を実施。</p> <p>GIGA スクール授業の見学 先生からの課題を生徒のタブレットに送信→生徒が回答→先生が回答を確認 →生徒同士でディスカッション→電子黒板を使い解答説明→先生の補足説明・ 添付された内容をタブレット端末に保存。</p> <p>2. 埴町給食センターの概要について 〔説明者〕 松本崇司 所長</p> <p>○学校給食副食加工業務委託 (株)メホオス 郡山市 委託料 2494 万円 生徒 744 名+職員 96 名=834 名食 年間給食数 小中学校 182 日、こども園 165 日 1 食の単価 小学校 267 円、中学校 312 円、こども園 252 円</p>		

GIGA スクール授業の概要について

GIGA スクール授業の見学

【意見】

タブレット入力に苦勞している生徒が居ましたが、キーボード付きタブレット端末は、ノート パソコンのような物です。PCに慣れ、利用拡大に大いに期待できると感じました。

埴町給食センターの概要について

【意見】

地産地消に取り組んでいる。生産者交流会を通して拡大を期待している。少子化による給食数の減少を一人暮らしの老人に、日に一食を提供することが出来ないか検討して頂きたい。 以上

派遣
結果
(意見
及び
感想)



議員派遣
委員派遣

調査研修等報告書

收受年月日	委員長	事務局長	書記
5.7.19			

令和3年7月19日

七宮 広樹 総務常任委員長 様

提出者 吉田 広明

派遣目的 (調査等 名称)	総務常任委員会事務調査報告書		
派遣の 日時	令和3年7月13日	派遣先 (場所)	塙中学校・塙町学校給食センター
内容	GIGA スクール授業及び学校給食センターの状況について		
派遣 結果 (意見 及び 感想)	<p>1、GIGA スクール授業の状況について</p> <p>運用状況については、未だ模索中な所が見受けられる。コロナ禍で国費補助により十分な実施計画があったようには見受けられない、その例として電子黒板が設置されておらず、統合的なシステム構築にはなっていない。まして電子黒板は国費補助メニューに該当していないとの事で、テレワーク推奨下、国策として場当たり緊急対策である。最も去年の電子部品の不足で電子黒板の量産供給体制も疑問に思うが、事前準備計画と先生方の十分な操作準備期間は必要だったのではないか。更に、生徒の机のスペースが小さく、操作環境に適していない。木育予算などを使い、増設スペース台などを作って貰うのも一案である。</p> <p>2、塙町学校給食センターの運用状況について</p> <p>本年度から名称変更「ふくしま旬の食材等活用推進事業補助金」で、県は補助予算の増額を考えていないとの説明であった。小学校・一食/267円の給食を試食したが、下味に酢の味付けをしたカボチャサラダを食べたが不味かった。低年齢の酢の味覚認識は異物としてであり、更に塩味が強く、マーガリンを使うなど考えられない。子供の体の3割は学校給食で作られているとの報道にも接し、献立予定表中の添加物への不安を抱える町内父兄の声もある。予算がないから仕方がないでは済まされない。子供達の健康な身体と健全な精神を作る源に食があるという思いに欠けているのでは無いか。又、地産地消推進の選択手段が少ない。取り組み等の農家に生産依頼を頼んでいるのか、高齢者を含む推進協力者、賛同者を多岐に渡り募集をしているのか、抜本的対策改善が急務である。</p>		

議員派遣
委員派遣

調査研修等報告書

令和3年 7月 29日

議会議長 日	委員長	事務局長	書記
委員会委員長 3/29			
第 号			

提出者 鈴木元久

派遣目的 (調査等 名称)	総務常任委員会所管事務調査		
派遣の 日時	令和3年7月13日(水) 10:50 ~	派遣先 (場所)	埴中学校 及び学校給食センター
内容	<p>第1. GIGA スクール授業の概要について</p> <p>第2. 学校給食センターの概況について</p>		
派遣 結果 (意見 及び 感想)	<p>第1. GIGAスクール</p> <ol style="list-style-type: none"> 児童・生徒1人1台タブレット端末及び高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備し、公正に個別最適化された学びを学校現場で持続的に実現させる。 授業見学でキーボード英語打ちであったが何度打ち直しの生徒を見かけたがまだ始まって数ヶ月、だんだんと慣れてくると思えた。 先生方も不得意の先生もいるのではなかろうが、研修等を積んで誰でも使いこなせる様努力してほしい。又機器の不具合も出ている教師等への操作支援にICT支援員・GIGAスクールサポーターの配置等を考える必要があると思えた。 <p>4 購入内容</p> <p>(ア) タブレット端末(キボ付) (イ) モバイル Wi-Fiルーター (ウ) タブレット端末専用ペン(三色ボールペン付)</p> <p>(エ) ソフトウェア (オ) 映像投影装置 (カ) ワイヤレスヘッドセット</p> <p>5. タブレット端末数量 (ペン、ソフトウェア付)</p> <p>・埴小学校 25台・埴原小学校 73台・埴中学校 23台 合計 55台</p> <p>6. 電子黒板 各クラス1台は必要ではないかと思えた。</p> <p>第2 学校給食センター</p> <ol style="list-style-type: none"> 職員数 所長1名、栄養教諭1名、委託調理員8名、委託配送員1名 各学校食数 (5月1日現在) 埴小 313食、埴小 80食、埴中 240食、はなれこども園 187食、埴原幼稚園14食、職員食含む 1食当りの平均単価。小学校 267円、中学校 312円、こども園等 252円 食物アレルギー、こども園2名、埴小2名、埴中学校1名、調理員1名が専属で対応している。 <p>5. 地産地消、道の駅はなれを優先に利用している。</p>		

收受年月日	委員長	事務局長	書記
3・7・30	七宮	様式1	関根
		藤田	

議員派遣
委員派遣

調査研修等報告書

令和3年 7月29日

議会議長
委員会委員長 様

提出者 金澤 太郎

派遣目的 (調査等 名称)	総務常任委員会所管事務調査		
派遣の 日時	令和3年 7月13日 10時50分より	派遣先 (場所)	埴中学校及び学校給食センター
内容	第1 GIGAスクール授業の概要について		
	第2 学校給食センターの概況について		
派遣 結果 (意見 及び 感想)	第1 GIGAスクール授業の概要について		
	町の小中学校に配備されたタブレット端末の説明、ネットワーク構成の		
	説明等を受けた。導入初年度であり、今後様々な試行を繰り返していく中		
	で年代別に合わせたカリキュラムの構築がされていくものと期待する。		
	一部調査中の質問と重複するが、疑問・問題点を以下に列記する。		
	①全学年リモート授業になることを想定した負荷試験を行い、ネットワー		
	ク構成が適切か事前に試験する必要があるのではないか。		
	②①に関連し、クラウドサービスのまなびポケットではサーバー領域を		
	埴町分として確保しているとのことだが、全学年同時接続した場合に、		
ネットワークの確保が必要十分か確認の必要があるのではないか。			
③中学生のキーボード入力は『ローマ字』入力とのことだったが、小学生			
もキーボード入力を利用するのであれば、英語授業の低年齢化との兼ね合			

いもあるが、『かな』入力『ローマ字』入力の切り替えの時期を事前に決定しておく必要があると考える。

④クロームOSを採用し、WindowsのようにOSの世代を意識する必要が無く、常に最新の状態で利用可能なことは良いのだが、直近でもバージョンアップ時にバグが含まれていたケースがあるので、サポート要員の確保は当然だが、教職員のスキルアップを継続して行う必要がある。直せるスキルまでは求めないが、慌てないための最低限のスキルは必要であると考え。

⑤児童生徒の机が、教科書とノートを前提とした大きさであり、授業を見た教室では、生徒の机上が窮屈そうだった。国も指標を出しているようだが、授業に集中するためにも、机の大型化等の対応策が急務と考える。

⑥添削結果などをタブレット端末に保存と伺ったが、タブレット端末を持ち帰るのか。持ち帰らないのであれば保存する意味が全く無くなる。持ち帰る場合、電源ケーブルについての取り扱いはどうするのか、予備ケーブルの確保等も含め、早急に検討予算化すべきものと考え。

第2 学校給食センターの概況について

現況の説明を受け、当日の給食を実食させていただいた。県の補助事業対象が幼稚園まで拡大しているとの事、少しでも他から予算を確保することは大切である。

実食して、今回のメニューに限定すると、以下の点でまだまだ食べてもらうための工夫が必要と考える。

①スープの塩加減は塩分の問題と好みがあるので意見しないが、スパイスが効きすぎだった。小学校低学年には厳しい辛さになると思う。

②鶏肉のブロックが大きく、低学年児童は箸で持ち上げる事、噛み切る事が大変なのではないか。実際の現場ではどのように食べさせているのか疑念が残る。

③サラダと鶏肉にかかっていたオニオンソースが両方とも酸味を効かせてあり、味の変化に乏しい。

④サラダの具材、オニオンソースの具材とも刻みが細かく、すべてを箸で食べきるのは至難である。小中学生にスプーンが出されていたか確認しなかったが、綺麗に箸だけで食べ切ろうとすると皿を口元に持っていきかきこむしかないと思う。もしスプーンが提供されていないのであれば、食べきってもらう工夫が不足しているのではないか。メニューによって、食事に必要な道具をそろえて食べてもらうことも食育の一つと考える。

以上

議員派遣
委員派遣










調査研修等報告書




3年8月10日

議会議長
委員会委員長 様



提出者 副員 新一

派遣目的 (調査等 名称)	総務常任委員会 行政事務調査														
派遣の 日時	令和3年7月13日	派遣先 (場所)	埴中学校												
内容	<p>1. GIGA スクール授業、</p> <p>2. 学校給食 (給食試食)</p>														
派遣 結果 (意見 及び 感想)	<p>1. GIGAスクール授業、実施にあたり 生徒より先生方の指導の苦勞を心配したため ICT支援員、GIGAスクールリポーター(兼任)を1名配置予定していることと安心した。 タブレット端末を活用した授業をより効果的に行うため電子黒板を購入予定だが各教室に配置するのが最善である。</p> <p>2. 地元の食料を優先していること、アレルギー体質 5人の子供、1人につき 1人の購入が担当する注意をほらしていると思えた。</p>														
	<table border="1" data-bbox="922 1865 1528 2051"> <tr> <td>收受年月日</td> <td>委員長</td> <td>事務局長</td> <td>書記</td> </tr> <tr> <td>3・8・10</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>第 号</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			收受年月日	委員長	事務局長	書記	3・8・10				第 号			
收受年月日	委員長	事務局長	書記												
3・8・10															
第 号															

收受年月日	委員長	事務局長	書記
3・9・3			
第 号			

議員派遣・委員派遣

所管事務調査報告書

令和3年9月3日

総務常任委員会
委員長様



提出者 七宮 広樹

派遣目的 (調査等名称)	総務常任委員会		
派遣の日時	令和3年 7月13日 (火)	派遣先 (場所)	埴中学校及び学校給食センター
内容	GIGAスクール授業の概要について 学校給食センターの概要について		
派遣結果 (意見及び感想)	<p>GIGAスクール授業の概要について</p> <p>1. GIGA スクール構想・2. 令和2年度における GIGA スクール構想の整備内容・3. 令和3年度における GIGA スクール構想の整備予定について経緯と現状、今後の取り組み内容について説明を受けた。</p> <p>広報はなわ7月号にも、小中学校で1人1台のタブレット端末が渡され、新しい学びのスタイルが町民にも紹介された事を評価する。</p> <p>タブレット端末は小中学校合わせて555台用意されているが、破損・不具合等による予備数に不安を感じた。またワイヤレスヘッドセットが小中学校全体で34セットしかなく、充実を図る為にも1人1セットの必要性を感じた。</p> <p>また授業の様子も拝見したが、先生・生徒と共に上手くタブレットを活用し授業が進められていた事に安堵した。</p> <p>国が進める GIGA スクール構想の為、情報通信ネットワーク環境整備や、タブレット端末等購入に補助金や交付金が当てられているが、一般財源からも少額であったが支出もあり、今後の整備に予定されている電子黒板・モバイル Wi-Fi ルーターの購入や、ICT 支援員・GIGA スクールサポーターの配置にもしっかり目を向けていきたい。</p> <p>学校給食センターの概要について</p> <p>現状の学校給食副食加工業務と学校給食搬送等業務について説明を受けた。</p> <p>小中学校の年間給食数・182回/こども園等・165回を、質・量共に栄養バランスの取れたメニューで、地元食材を活用しながら安全に提供していると聞く。また食育の学びを受ける事もあり、小中学校共に残食率も低いと報告を受けた。特に注意をはらう事として、食物アレルギーをもつ生徒園児には、保護者から申し出を確認しながら提供していると聞く。現在町では給食費を全額支出しているが、1食当たりの平均単価は小学校で267円/中学校で312円/こども園等で252円であった。ふくしま旬の食材等活用推進事業から児童・生徒数等から算出される補助金が出ているが、今後の町の財政圧迫にならないか注意深く見ていきたい。最後に給食の試食もしてきたが、質・量共に大変満足したものであった。</p>		